

健康寿命日本一を達成するとともに、
高齢者や障害者を含む誰もが健やかに暮らせる地域づくりを進めます。



県民が健やかに安心して暮らせる 地域医療・介護・福祉の総合的な 取組の推進

主担当部局：福祉医療部、医療・介護保険局、医療政策局



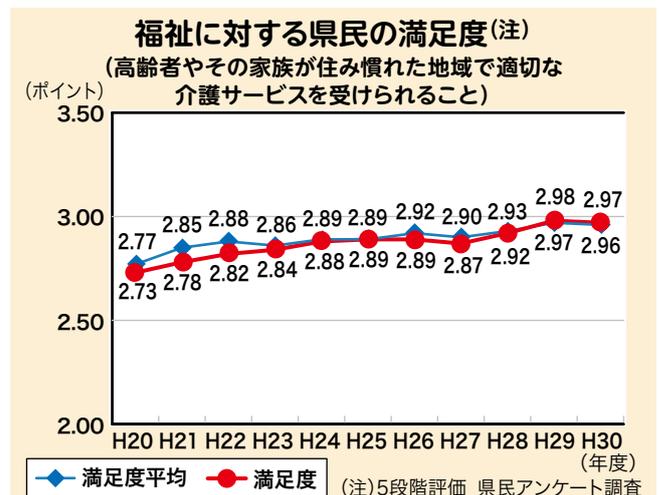
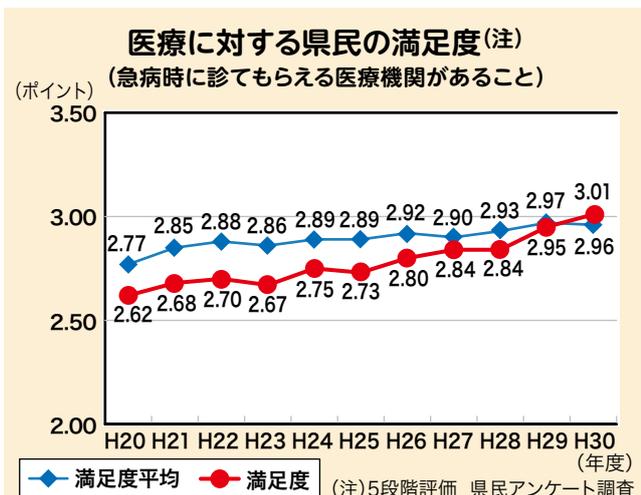
奈良県防災総合訓練における医療救護訓練(田原本町健民運動場)



ならシニア元気フェスタ(橿原市)

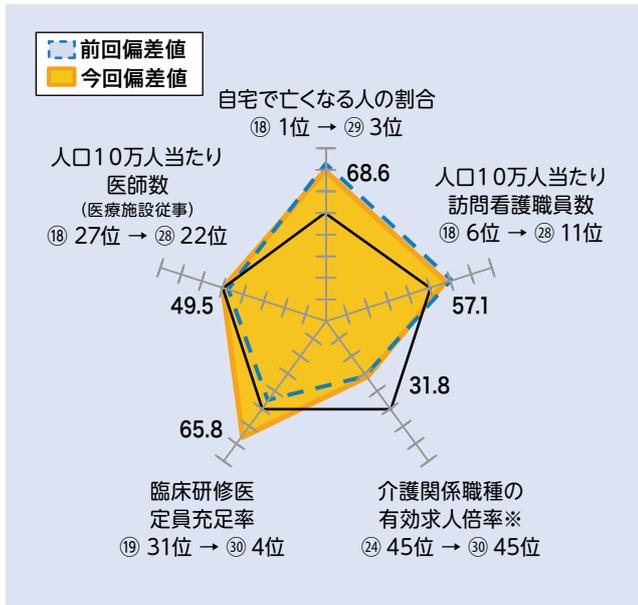
◆ 目指す姿

県民アンケート調査における**医療に対する県民の満足度**(急病時に診てもらえる医療機関があること)及び**福祉に対する県民の満足度**(高齢者やその家族が住み慣れた地域で適切な介護サービスを受けられること)を**毎年度向上**させます。

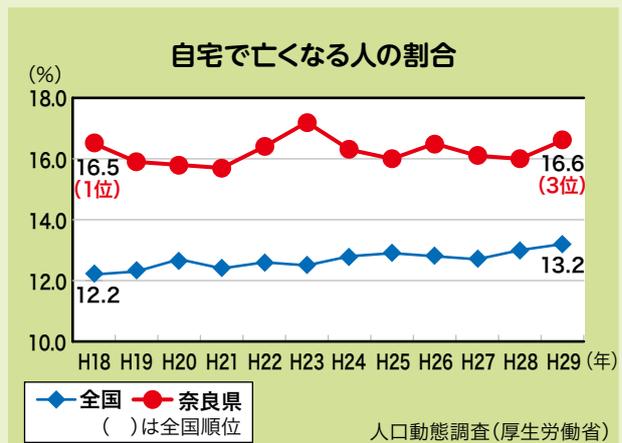


◆ 目指す姿を達成するための取組状況

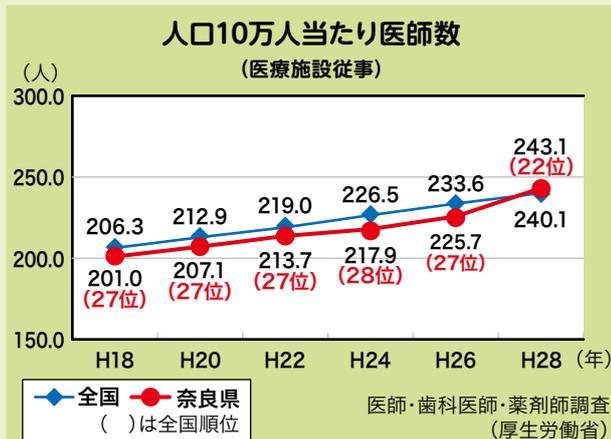
《 現状 》



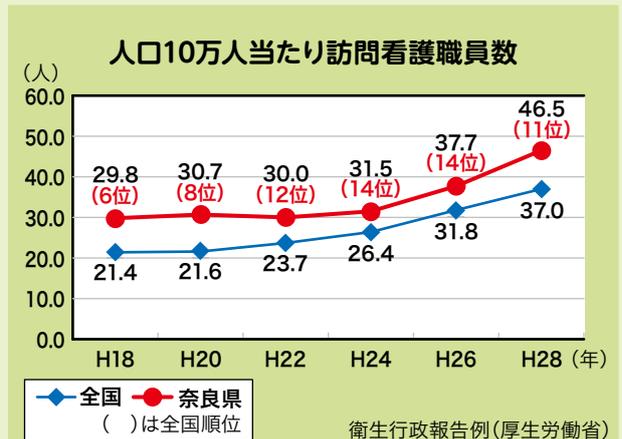
《 トレンド 》



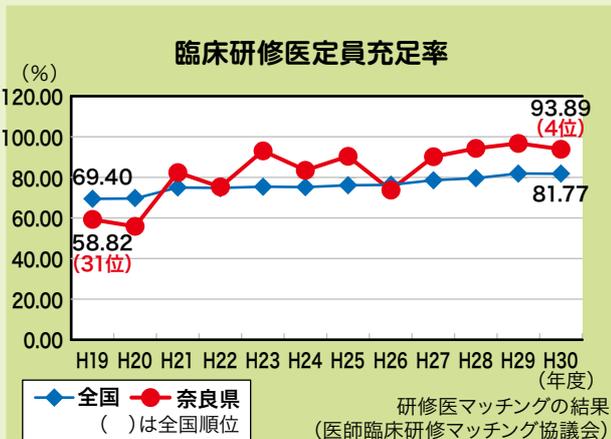
平成29年の自宅で亡くなる人の割合は、平成18年と比べて0.1ポイント上昇しており、全国平均と比べて高い水準で推移しています。



人口10万人当たり医師数(医療施設従事)は、これまで全国平均を下回る水準で推移していましたが、総合的な医師確保対策により、平成28年は全国平均を上回りました。



看護師の確保や質の向上に取り組んだことにより、平成28年の人口10万人当たり訪問看護職員数は、平成18年と比べて16.7人増加し、全国順位も上位を維持しています。



臨床研修医定員充足率は、臨床研修を実施する10病院と県が連携して臨床研修医の確保に取り組んだことにより、全国平均と比べて高い水準を維持しています。



平成30年の介護関係職種の有効求人倍率は、平成24年と比べて2.77ポイント上昇し、全国平均との差が広がっています。

※は数値の低いものが上位になる指標です。



戦略1

県民が安心できる医療体制の充実を図ります。

● 主担当課：医療政策局 病院マネジメント課

◆ 戦略目標

奈良県総合医療センター・西和医療センター
における院内がん治療件数(注1)

11,186件
平成29(2017)年度

目標

13,400件
平成35(2023)年度

奈良県立医科大学附属病院
における質の高いがん治療実施率(注2)

51.4%
平成29(2017)年度

目標

58.0%
平成35(2023)年度

(注1)院内がん治療件数…悪性新生物手術、外来化学治療、放射線治療(奈良県総合医療センター)の合計

(注2)質の高いがん治療実施率…がん治療のうち、低侵襲手術、高精度放射線治療、精密治療としての薬物療法等を含めた質の高いがん治療を実施した割合

◆ 主な取組

項目	平成31(2019)年度	平成32(2020)年度	平成33(2021)年度
奈良県総合医療センターの 充実(北和地域)		診療機能の段階的充実	
奈良県立医科大学附属病院 の充実(中中和地域)		診療機能の段階的充実	



平成30年5月1日に移転開院した奈良県総合医療センター



血管撮影装置(パイプレン)(奈良県総合医療センター)



戦略2

救急医療・周産期医療体制の充実を図ります。

● 主担当課：医療政策局 地域医療連携課

◆ 戦略目標

医療機関に受入の照会を行った回数が
4回以上の割合(重症患者の傷病者搬送事案)※

8.6%

平成27(2015)年

目標

2.7%

平成35(2023)年

ハイリスク母体搬送のうち
県内医療機関で受け入れた割合

90.4%

平成28(2016)年

目標

100.0%

平成35(2023)年

※は数値の低い方が良くなる指標です。

◆ 主な取組

項目	平成31(2019)年度	平成32(2020)年度	平成33(2021)年度
救急医療の充実	救急安心センター(#7119)・こども救急電話相談(#8000)の運営		
	奈良県総合医療センター・奈良県立医科大学附属病院におけるERの運用		
救急医療体制の強化	ドクターヘリの効果的な運航		
	救急搬送ルールの運用・見直し		
	医療機関の機能分化と連携の推進、 病院の診療機能・医療データの見える化の推進		



奈良県ドクターヘリ



病院の手術室



戦略3

医師・看護師等の確保と質の向上を図ります。

● 担当課：医療政策局 医師・看護師確保対策室

◆ 戦略目標



◆ 主な取組

項目	平成31(2019)年度	平成32(2020)年度	平成33(2021)年度
医師の確保・養成支援	医師確保修学資金の貸与、県費奨学生・自治医科大学医師の配置		
魅力ある研修体制の構築	臨床研修病院への支援、総合診療医の育成支援		
看護師等の新規就業者の確保	看護師等養成所の運営支援、看護師等修学資金の貸与等		



実習風景(曽爾村診療所)



学内演習風景(奈良県立病院機構看護専門学校)



戦略4

地域医療構想の実現に向け地域の医療機関による連携体制及び医療・介護サービスの需要に対応できる地域医療提供体制を構築します。

● 主担当課:医療政策局 地域医療連携課

戦略目標

入退院支援加算(注)届出病院数

入退院支援加算1 21 病院
入退院支援加算2 19 病院
平成30(2018)年12月

目標
毎年度
増加

医療機関に受入の照会を行った回数が4回以上の割合(重症患者の傷病者搬送事案)※

8.6 %
平成27(2015)年

目標
2.7 %
平成35(2023)年

(注)入退院支援加算…

患者が安心・納得して退院し、早期に住み慣れた地域で療養や生活が継続できるように施設間の連携を推進した上で、入院早期より退院困難な要因を有する患者を抽出し、患者の入退院支援を実施することを評価した診療報酬上の加算のこと。入退院支援加算1は、入退院支援加算2よりもさらに積極的な入退院支援を行う内容。

訪問診療を実施する診療所・病院数

385 施設
平成27(2015)年度

目標
458 施設
平成32(2020)年度

※は数値の低い方が良くなる指標です。

主な取組

項目	平成31(2019)年度	平成32(2020)年度	平成33(2021)年度
「断らない病院」 「面倒見のいい病院」の 機能強化・連携推進	医療機関の機能分化と連携の推進、 病院の診療機能・医療データの見える化の推進		
医療・介護サービスの 需要に対応できる 地域医療提供体制構築の 推進	多職種が連携した在宅医療提供体制の構築に 向けた推進会議の開催、医師会・市町村等への支援		
	地域医療・介護連携ICTネットワークモデル事業の検証、 展開の検討		
医療事故情報の収集・分析・ 情報共有	奈良県医療安全推進センターの運営支援		



「断らない病院」(奈良県総合医療センター)



地域包括ケアシステムを支える「面倒見のいい病院」

県民が健やかに安心して暮らせる地域医療・介護・福祉の総合的な取組の推進

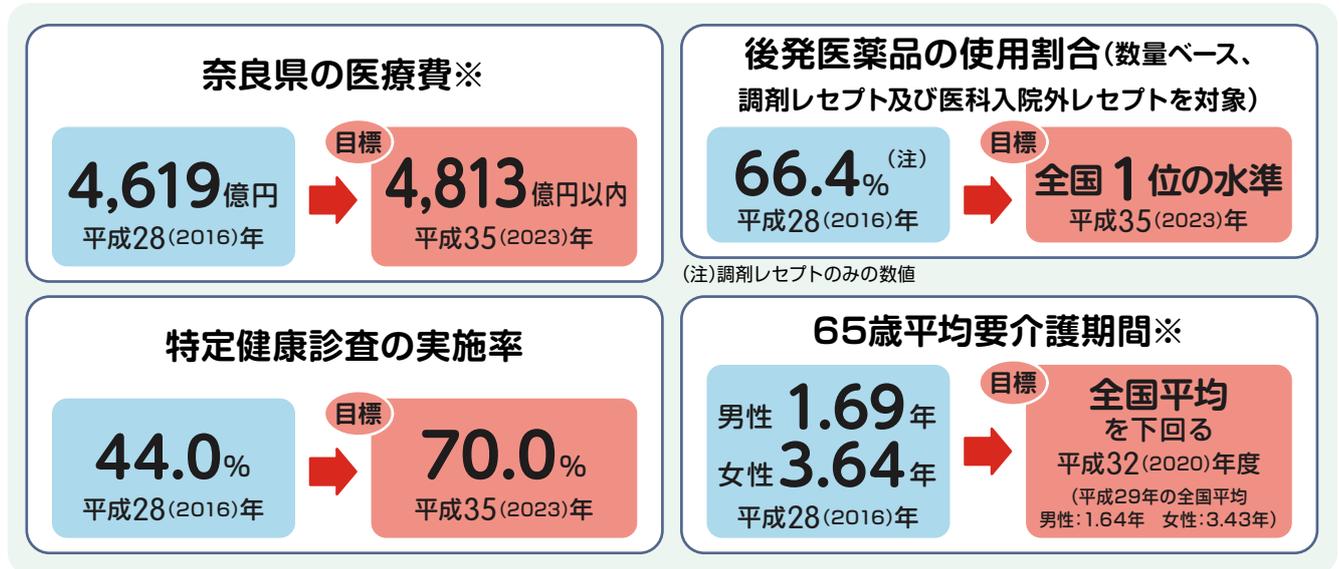


戦略5

国民健康保険の県単位化や地域医療構想等の関連する諸計画との調和を図りつつ、**医療費及び介護給付の適正化を推進**します。

● 担当当課：医療・介護保険局 医療保険課

◆ 戦略目標



※は数値の低い方が良くなる指標です。

◆ 主な取組

項目	平成31(2019)年度	平成32(2020)年度	平成33(2021)年度
糖尿病重症化予防の推進	糖尿病診療体制の強化、糖尿病性腎症重症化予防プログラムの推進		
後発医薬品の使用促進	医療関係者の意識向上・取組の推進、県民に対する意識啓発		
特定健康診査・特定保健指導の推進	未受診者への受診勧奨、保険者間の連携強化、特定健康診査の利便性向上		
自立支援や重度化防止に繋がる効果的な介護給付の推進	多職種連携による自立支援型の地域ケア会議の実施推進、効果が低いケアプランの改善に向けたケアプラン点検の充実		



糖尿病重症化予防の保健指導(葛城市)



特定健康診査

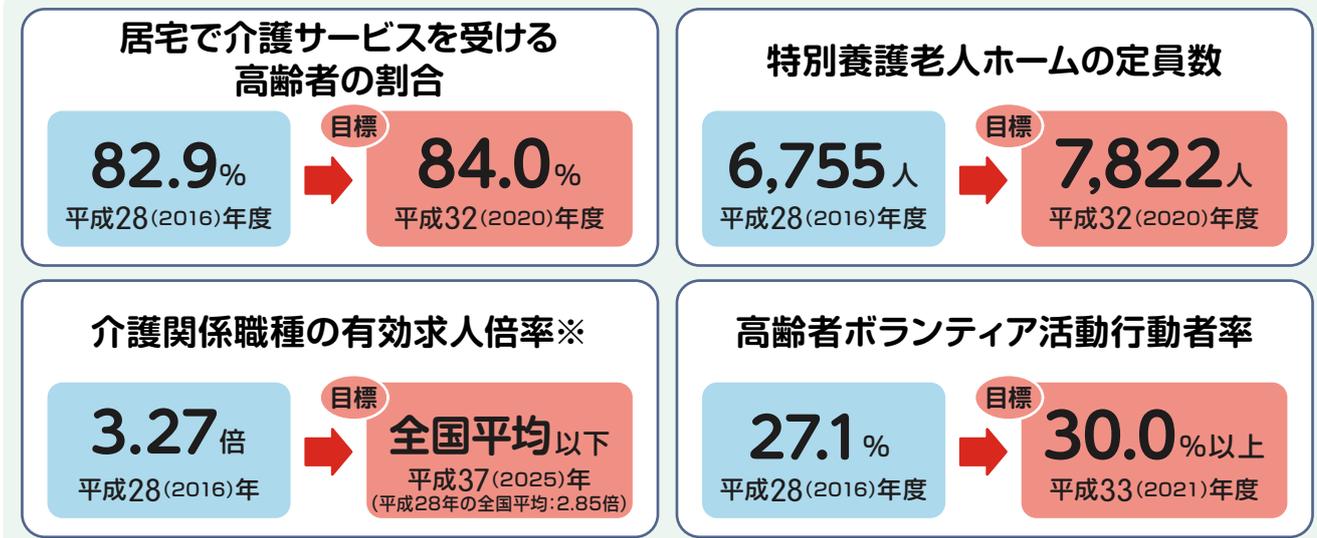


戦略6

介護サービス基盤の整備や地域包括ケアシステムの構築・深化により、**高齢者が生きがいを持って安心して暮らすことができるようになります。**

● 担当課: 医療・介護保険局 地域包括ケア推進室

◆ 戦略目標



※は数値の低い方が良くなる指標です。

◆ 主な取組

項目	平成31(2019)年度	平成32(2020)年度	平成33(2021)年度
地域包括ケアシステムの構築・深化	在宅医療・介護の提供体制の整備・連携、認知症施策の充実、暮らしやすい住まいづくり・まちづくりの推進		
介護サービス基盤の整備	特別養護老人ホーム等の施設整備の推進、在宅介護サービスの充実		
福祉・介護人材の確保	福祉・介護人材の参入促進・定着支援、奈良県福祉・介護事業所認証制度の普及拡大		
高齢者の生きがいづくりの推進	健康づくり・介護予防の推進、社会参加の促進		



安心して働くことができる福祉・介護の職場



第47回奈良県高齢者美術展(奈良市)



戦略7

障害者雇用や社会参加の促進等に取り組み、**障害のある人もない人もともに暮らしやすい社会を実現します。**

● 主担当課:福祉医療部 障害福祉課

◆ 戦略目標



(注)まほろば「あいサポーター」…
障害の特性や必要な配慮等を理解し、障害のある人の日常生活の手助けをする人

◆ 主な取組

項目	平成31(2019)年度	平成32(2020)年度	平成33(2020)年度
障害者の職場実習機会の拡大・充実	就労連携コーディネーター・ジョブサポーターによる支援		
障害者工賃の向上	優先調達への推進、売れる商品づくりの推進		
障害者の住まいの充実	障害者施設・グループホームの整備に対する助成		
障害者の社会参加の促進	「あいサポーター」の養成、「あいサポート」企業・団体の認定、フォーラムの開催		



特別養護老人ホームで活躍する障害のある人(奈良市)



奈良県障害者スポーツ大会(橿原市)



戦略8

支え合い活動や地域福祉の担い手づくりを推進し、**安心して暮らすことができる地域社会を実現します。**

● 担当当課: 福祉医療部 地域福祉課

◆ 戦略目標

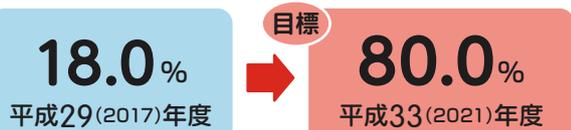
コミュニティソーシャルワーカー 配置市町村数



市町村地域福祉計画策定率



県内自立相談支援機関における 生活困窮者自立支援3事業(注)の 一体的実施率



(注)生活困窮者自立支援3事業…
生活困窮者自立支援法に基づく「自立相談支援事業」「就労準備支援事業」
「家計改善支援事業」の3事業

◆ 主な取組

項目	平成31(2019)年度	平成32(2020)年度	平成33(2020)年度
コミュニティソーシャルワーカーの支援	コミュニティソーシャルワーカー実践研修の実施、現場での活動支援		
市町村地域福祉計画策定の推進	策定支援プログラムの実施		
生活困窮者自立支援の充実	生活困窮者等の自立相談支援、就労準備支援、家計改善支援の一体的実施		



就労準備プログラム・職場体験



地域住民の交流の場(王寺町)